

# 10TH

## *Anniversary*

かわさき水ビジネスネットワーク  
設立10周年



## ご挨拶

官民連携を推進するプラットフォームとして設立したかわさき水ビジネスネットワーク（「かわBizネット」）は、令和4年8月をもちまして、設立10周年を迎える運びとなりました。これもひとえに会員・協力団体の皆様の御尽力の賜物でございます。ここに深く感謝申し上げます。

2012年、世界の水環境改善が国際社会の共通課題となる中、世界の水ビジネス市場へのニーズ・期待の高まりや国による国際展開に向けた政策も加勢し、かわBizネットは43会員という少数精鋭の体制でスタートいたしました。かわBizネットは、川崎市が持つ長年にわたる上下水道の事業運営の技術・ノウハウと、民間企業が持つ優れた製品・技術力を融合させ、国際展開の推進による世界の水環境改善への貢献を目指し発足したプラットフォームです。その方針に賛同していただいた会員の皆様が徐々に集結し、喜ばしいことに、現在は88会員・13協力団体の皆様に参画していただいております。

設立当初から会長を務めさせていただきましたが、かわBizネットの目標である「海外での水ビジネス実現へ」はまだ道半ばでございます。しかしながら、このかわBizネットは多方面から様々な業種を持つ会員の皆様に参画していただいておりますことから、そのメリットを活用したオールかわBizネットとして海外水ビジネス市場に挑戦する力は十分に持ち合わせていると自負しております。引き続き、会員の皆様とかわBizネットという繋がりの中で連携し、更なるビジネスチャンスを創出できるよう力を注いでまいります。

結びに、今後も会員や協力団体の皆様からの御提案や御協力をいただきながら、かわBizネットの活動を推進してまいりますので、引き続き皆様からの御支援をお願いいたします。



会長  
東京都立大学特任教授

小泉 明

かわBizネット設立10周年を迎えるにあたり、小泉会長、草壁特別顧問をはじめ、会員、協力団体の皆様に、御支援いただきましたことを心より感謝申し上げます。

川崎市はSDGs未来都市として、環境・経済・社会の取組による相乗効果で持続可能な社会の実現を目指しており、その取組の一つに、地球規模での環境問題・エネルギー問題等への対応がございます。脱炭素化やSDGs達成に向けて取り組むことは本市だけでなく地球規模の喫緊の課題であり、途上国のニーズ解決を起点とし世界の水環境改善を目指すかわBizネットでの活動は、大変重要であり価値あるものと考えております。引き続き、会員や協力団体の皆様と連携し、国際貢献に取り組むとともに、会員の皆様におかれましても、水ビジネスの海外展開にぜひとも積極的に参画し、川崎市内産業の活性化につなげていただければ幸いです。

改めまして、かわBizネットへの10年間にわたる温かい御支援へ感謝を申し上げますとともに、今後ともより一層の御理解と御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。



特別顧問  
川崎市長

福田 紀彦

かわBizネット創立10周年を迎え、小泉会長、福田特別顧問をはじめ、会員、協力団体の皆様に心から感謝申し上げます。

かわBizネットは、世界の水環境改善を目指し、官民一体となって水ビジネス市場の推進に取り組んで参りました。持続可能な開発目標（SDGs）への国民意識の高まりと、新型コロナウイルス感染症の影響により公衆衛生への関心が一段と深まり、上下水道インフラの重要性があらためて認識されています。

川崎は、最先端の環境技術を有する企業や研究開発機関が集積する国際産業都市です。世界に誇れる環境技術をソーシャルビジネスとして確立し、市内中小企業の新たなビジネスチャンスの創出に繋がることを期待しております。

川崎商工会議所といたしましても、地域総合経済団体として、地域経済の担い手である中小・小規模事業者の事業継続・雇用維持に向け、きめ細やかな伴走型支援を展開しております。皆様の商工会議所への積極的なご参画をお願い申し上げます。

終わりに、10年間にわたる皆様のご尽力に深く敬意を表するとともに、今後もより一層のご支援ご協力をお願いいたします。



特別顧問  
川崎商工会議所会頭

草壁 悟朗

## 設立背景（2012年当時）

### 世界の水環境

- 不十分な水インフラの整備
  - ・ 安全な水にアクセスできない人口約9億人（2008年）
  - ・ 下水道等の衛生施設を利用できない人口約26億人（2008年）
- 2015年までに半減（国際連合：ミレニアム開発目標 MDGs）
- 遅れる水インフラの整備
  - ・ アジアなどでは経済成長に伴い水資源不足・水環境悪化



MDGs 引元元：外務省HP

### 世界の水ビジネス

- 水ビジネス市場への期待
  - ・ 上下水道を一貫して受託できる欧州・新興国企業が優勢
  - ・ 2025年には約87兆円市場に成長と予測
- 世界の水環境改善に向けた日本の方針
  - ・ 日本の環境技術を活かしてインフラ整備をパッケージでアジアに展開
  - ・ 水道/下水道事業の技術・ノウハウを有する自治体の海外展開を推進



### 川崎市のポテンシャル

- 長年にわたる水道/下水道事業の運営実績と培われた技術・ノウハウ
- 公害克服への過程で培われた環境技術や経験・ノウハウ
- 国際展開のこれまでの取組実績
- 羽田空港（国内/国際）や首都東京に隣接する高い立地優位性



### 民間企業のポテンシャル

- 多くの地域・国における海外進出の経験・ノウハウ
- 中小製造業が有する独自性のある高度な技術
- 水分野に関連する様々な業種・製品での高い専門性
- 企業間連携によるパッケージ型事業展開への可能性



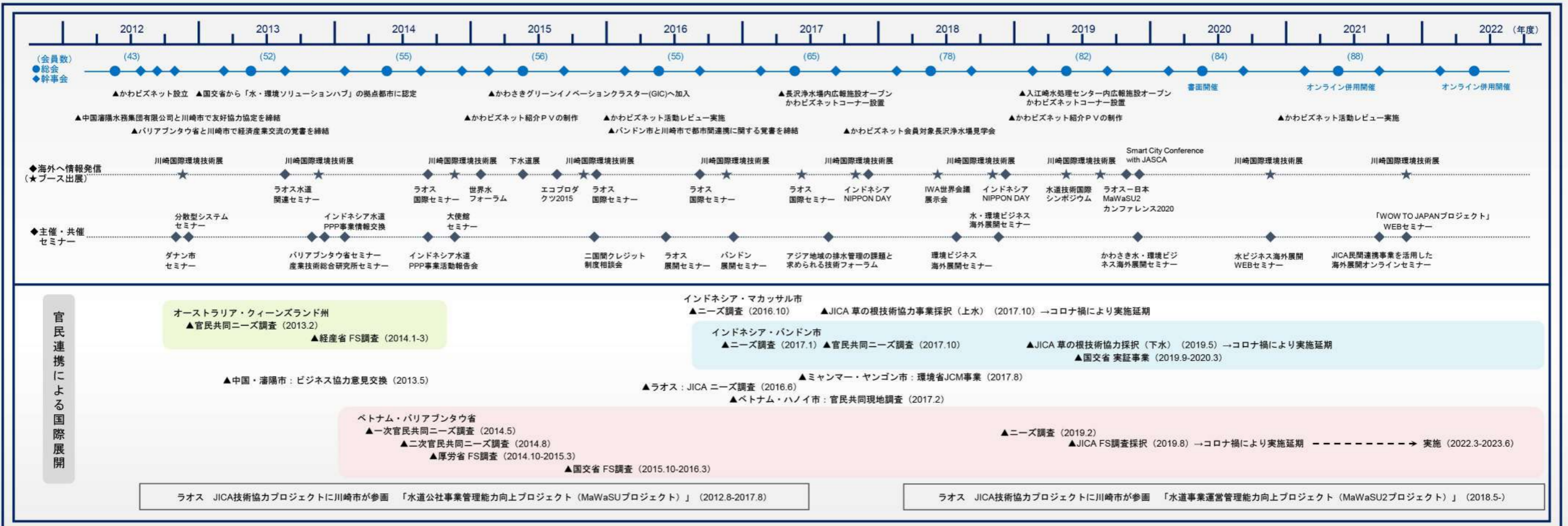
世界の水環境改善を目指して



官民連携を推進するプラットフォーム  
「かわさき水ビジネスネットワーク」を設立



# かわ Biz ネット 10年のあゆみ



## 官民連携による国際展開の活動事例

### ベトナム・バリアンタウ省

- **一次官民共同ニーズ調査 (2014.5)**
  - ・ 会員 4 社と川崎市がバリアンタウ省での現地調査等を実施
- **二次官民共同ニーズ調査 (2014.8)**
  - ・ 会員 3 社と川崎市がバリアンタウ省コンダオ県での現地調査等を実施
  - ・ コンダオ県のインフラ整備へのニーズを確認
- **厚生労働省/海外水ビジネス官民連携型案件発掘形成事業/FS調査 (2014.10-2015.3)**
  - ・ 会員 3 社と川崎市が調査団を形成し、本事業を実施
  - ・ コンダオ県において日本の水環境技術を活かした事業モデルを検討・提案
- **国土交通省/本邦下水道技術普及方策検討業務/FS調査 (2015.10-2016.3)**
  - ・ 会員 2 社と川崎市が調査団を形成し、本事業を実施
  - ・ 現地に適した下水道整備案を検討し、本邦下水道技術の普及方策を提案
- **JICA/中小企業・SDGs ビジネス支援事業 (案件化調査) /FS調査 (2022.3-2023.6)**
  - ・ 会員 2 社と川崎市が調査団を形成し、本事業を実施
  - ・ 環境配慮型プレハブ方式ステンレス配水池導入に関する案件化調査を実施中



### オーストラリア・キーンズランド州

- **官民共同ニーズ調査 (2013.2)**
  - ・ 会員 2 社と川崎市がキーンズランド州での現地調査等を実施
- **経産省/平成25年度エネルギー需給緩和型インフラシステム普及等促進事業/FS調査 (2014.1-3)**
  - ・ 川崎市は外部人材として参画、チーム形成のコーディネートを実施
  - ・ リブリーバレーにおける分散型下水道・中水道導入可能性調査を実施



### インドネシア・バンドン市

- **ニーズ調査 (2017.1)**
  - ・ 川崎市がバンドン市での現地調査等を実施
- **バンドン市水道公社総裁等の川崎市招聘 (2017.3)**
  - ・ バンドン展開セミナー、企業PR会を開催
- **官民共同ニーズ調査 (2017.10)**
  - ・ 会員 4 社と川崎市が現地調査等を実施
- **国土交通省/下水道技術海外実証事業 (WOW TO JAPAN プロジェクト) (2019.9-2020.3)**
  - ・ 会員 2 社と川崎市が共同事業体を形成し、本事業を実施
  - ・ クラウドGISを活用した下水管路情報データベースの整備・構築に向けた実証を実施



## 会員への情報提供

### セミナーの開催

会員の水ビジネスの機会創出に向けて、関係機関の事業スキームなど役立つ情報をセミナーで提供しています。

#### <かわbizネット主催>

- ベトナム・ダナン市セミナー（2013.2）
- ベトナム・バリアブントウ省セミナー（2014.2）
- ラオス展開セミナー（2016.9）
- インドネシア・バンドン展開セミナー（2017.3）



▲ バリアブントウ省セミナー



▲ ラオス展開セミナー



▲ バンドン展開セミナー

#### <協力団体等と共催>

- G I C ・ U N I D O 共催「アジア地域の排水管理の課題と求められる技術フォーラム」（2017.11）
- G I C 共催「かわさき水・環境ビジネス海外展開セミナー～SDGsとビジネスについて～」（2020.2）
- N E D O 共催「水ビジネス海外展開WEBセミナー～NEDOの事業とその活用事例～」（2021.2）
- J I C A 横浜共催「J I C A 民間連携事業を活用した海外展開オンラインセミナー」（2021.11）



▲ GIC・UNIDO共催フォーラム



▲ GIC共催セミナー



▲ NEDO共催セミナー



▲ JICA横浜共催セミナー



### ビジネスマッチングの開催

海外要人との関係構築や商談機会を通じた案件形成を目指し、海外からの視察団受入に合わせて、案件形成の契機となるビジネスマッチングを開催しています。

- 中国瀋陽市環境保護局視察団（2016.2）
- 中国山東省住宅・都市農村建設庁視察団（2016.7）
- ロサンゼルス市衛生局視察団（2018.10）
- モンゴル都市建設開発センター視察団（2019.11）



▲ 山東省住宅・都市農村建設庁視察団



▲ ロサンゼルス市衛生局視察団

### 専用WEBサイトの開設・メールマガジンの配信

国内外への情報発信及び会員間の情報共有を図るため、専用WEBサイトやメーリングリストを整備・活用しています。

- 専用WEBサイト（日・英）の開設（2012）
  - ・ <https://www.kawabiznet.com> ※2020スマートフォン対応
- 専用WEBサイト会員ページの開設（2012）
  - ・ セミナー資料などの会員特典情報を共有
- メールマガジンの配信（2012～）
  - ・ 国内外のセミナー・イベント情報などを配信



## 海外への情報発信

### 広報媒体の制作

かわBizネットの活動や会員の素晴らしい技術、製品、取組等を国内外に発信するため、広報媒体を制作しています。

- かわBizネット事業紹介カタログ（毎年更新）
- かわBizネット紹介プロモーションビデオ（PV）



▲かわBizネット紹介PV



▲初版



▲2022年度版

### 国際展示会でのブース出展

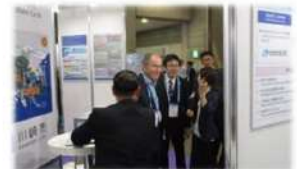
国内外へかわBizネットをPRするため、国際展示会にブースを出展するなど広報媒体を配布・上映しています。

<主な出展例>

- 川崎国際環境技術展
- IWA世界会議・展示会
- ラオス国際セミナー
- 水道技術国際シンポジウム



▲川崎国際環境技術展（2019年度）



▲IWA世界会議・展示会（2018年度）

### 上下水道施設内での展示コーナー設置

海外からの研修生・視察者を通じた案件創出に向けて、上下水道施設内の広報施設に「かわBizネットコーナー」を常設し、かわBizネットの取組を紹介しています。

- 長沢浄水場内「水とかがやく未来館」（2017～）
- 入江崎水処理センター内「ワクワクアクア」（2019～）
- 2011～2021年度までの総受入数 1,311人（70か国・地域）



▲長沢浄水場内  
「水とかがやく未来館」

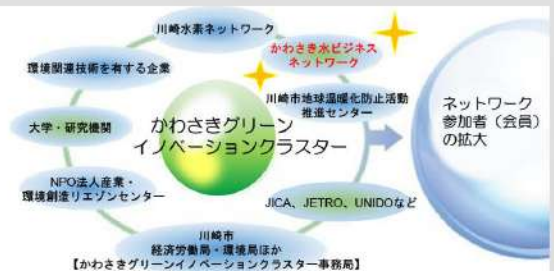


▲入江崎水処理センター内  
「ワクワクアクア」

## 環境分野との連携

環境分野との連携を推進するため、かわBizネットは「かわさきグリーンイノベーションクラスター※（「GIC」）」へ団体加盟し、活動領域を広げています。

※ 産学官民の連携によって環境改善に取り組み、産業振興と国際貢献を推進して新たな社会の形成を目指すネットワーク（事務局：川崎市経済労働局・環境局）



## 今後の展望

かわBizネットは、皆様の御協力のもと、今年で10周年という節目の年を迎えることができました。設立以来、会長、特別顧問をはじめ、会員や協力団体の皆様から貴重な御意見、御提案を賜りながら活動を進めてまいりました。この場をお借りして感謝申し上げます。

本市上下水道局におきましては、水道事業において、安全・安定の水供給を継続し、令和3年7月に給水開始100年を迎えました。また、下水道事業においても、事業開始から90年を超え、人々の公衆衛生に欠かせない生活インフラの一つとなっております。

今後も、これまで本市が長年にわたる事業運営で培ってきた技術・ノウハウと会員の皆様の技術・製品・取組との連携により、海外展開、国際貢献に向けた活動を推進してまいりますので、より一層のお力添えをよろしくお願い申し上げます。



上下水道事業管理者  
大澤太郎

かわさき水ビジネスネットワーク事務局  
川崎市上下水道局 経営戦略・危機管理室  
〔国際事業推進〕

〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地  
Tel:044-200-3739 Fax:044-200-3982

<https://www.kawabiznet.com/>



2022年7月 発行